

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和5年2月1日

公表: 令和 5年 3月1日

事業所名

ミライトジュニア高田教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	○		国の基準を満たしたスペースで支援を行っています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		国の基準を満たした人員配置をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		階段を昇っての2階になるためご迷惑をおかけしております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		月に1度の定例会議、毎日の朝礼・終礼で業務の困り事や改善の共有と提案を図るようしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			今年度のアンケート調査をもとに保護者様の意向を把握し業務改善を行ってまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公表いたします。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者評価はおこなっておりません。必要に応じて改善いたします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			外部研修の資料の共有や実践、また感染症対策、防災、虐待等に関する研修を行っております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別のアセスメント、毎回の保護者面談をもとにニーズや課題分析を行っております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		個別のニーズに合わせるために運動面、認知面、学習面等を評価できるようにしています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている		○		色々なスタッフがお子様に対応できるように相談しあえる体制を作って参ります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子さまの今必要なプログラムを指導ごとに立案しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		季節や行事を考慮し課題決めをおこなっています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		集団目標と個別目標をお子様のニーズに応じて設定しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼時に確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼時に確認しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		指導毎に記録を作成し評価をしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		指導毎の保護者面談で確認しています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		日常生活動作や自立活動が出来るスキルの獲得を目指すとともに創作活動や余暇の過ごし方などを提供しております。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者や担当指導員が対応しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		必要に応じて学校との情報共有を行っております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在医療的ケアが必要なお子様は利用していませんが、必要に応じて対応いたします。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		必要に応じて対応致します。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		必要に応じて対応致します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		助言、研修が出来る体制を整えて参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		新型コロナウイルス感染拡大のため外部交流を控えております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		新型コロナウイルス感染拡大のため開催されておられません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			指導毎に面談を行い共有しております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		新型コロナウイルス感染拡大のため開催されておられません。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			重要事項説明、契約等は保護者との読み合わせを行うなど相互理解ができるようつとめております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			指導毎の面談等で行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		新型コロナウイルス感染拡大のため開催されておられません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			苦情受付の窓口を設置しており迅速に対応するとともに従業者に周知を行い再発を防止するように徹底しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			ブログで発信いたします
	35	個人情報に十分注意している	○			鍵付きのロッカーや外部持ち出し時は黒塗りをするなど行っています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			指導毎の面談でわかり方のお伝えをしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		新型コロナウイルス感染拡大のため外部交流を控えております。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		従業員に対して周知しております。	保護者様に周知できるように手に取りやすい場所に設置しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		避難を想定した訓練等を従業員に行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		年に1度、また新入社員に対して都度行っております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		記載しております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		食事の提供は一切しておりません。	食品に関するアレルギーがあるお子様に対しての教材(小麦粘度等)は代替品を利用するなどに対応しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットの定期報告会をおこなっております。	